

## 第38回宮崎県損害保険防犯対策協議会総会を開催

～宮崎県警察とあらゆる暴力の排除と犯罪の未然防止に努めることを確認～

日本損害保険協会 九州支部宮崎損保会(会長:鍋山 大輔 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 宮崎支店長)では、2月8日(木)に来賓・顧問および会員等24名出席のもと、第38回宮崎県損害保険防犯対策協議会総会を開催しました。

開会にあたり、宮崎県損害保険防犯対策協議会 鍋山会長から、関係者の皆さまに対し、これまでの支援についての謝意表明とともに、「損害保険業界としての使命を果たすべく、お客様に安心をお届けし、期待に沿えるよう取り組んでいく。宮崎県における損害保険事業の健全な発展のためには、ご出席の皆さまの防犯対策協議会活動に対するご支援と会員各社間の一層の連携強化が重要であり、協議会活動をさらに活性化しつつ、あらゆる暴力の排除と安全に繋がるよう対応していきたい。今後とも宮崎県警察の皆さまを始め、関係機関の皆さまからの一層のご指導、ご支援を賜りますようお願いいたします。」との挨拶がありました。

また、顧問団を代表して登壇した宮崎県警察本部 交通部交通指導課 垂水 保樹 課長からは、「自動車保険制度を悪用した保険金詐欺は、昔は暴力団を中心とした犯罪が多かったが、昨今は一般の県民等が加担し不正請求をする場合が見られる。このような表面化しにくい犯罪を防止するためには、検挙が一番であると考えており、出席者の皆さまとの日ごろからの緊密な連携が必要不可欠となっている。引き続きのご支援ご協力をお願いします。」との挨拶がありました。

続いて、宮崎県損害保険防犯対策協議会 岡本 哲也 代表幹事(損害保険ジャパン株式会社 宮崎保険金サービス第一課 課長)から、「日頃から防犯対策協議会定例会において会員会社の不正・不当請求事案に関し、情報交換の実施等努めてきた。今後は、会員会社間の情報交換をより一層充実させるとともに、宮崎県警察との相談・連携を強化し、また捜査関係事項照会事案等について全面的に協力することにより、不正・不当請求の排除に努める。」等の活動報告および今後の方針について発言がありました。

その後、宮崎県警察本部 刑事部組織犯罪対策課 森下 隆博 暴力団対策官から「最近の暴力団情勢について」、宮崎県警察本部 交通部交通指導課 内立 三郎 特捜補佐から「交通事故に関わる保険金詐欺事件について」講演をいただき、宮崎県損害保険防犯対策協議会 丸山 晋助 幹事(あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 宮崎サービスセンター 所長)から、あらゆる暴力の排除と犯罪の未然防止に努める旨の決議文案が読み上げられ、全会一致で採択されました。

宮崎損保会では、宮崎県警察本部や関係諸機関等と連携し、民事介入暴力対策および不当・不正請求対策を進め、健全な損害保険事業の運営を通じた地域の安心・安全な社会の実現に貢献してまいります。

## 第38回 宮崎県損害保険防犯対策協議会総会 次第

日時：2024年2月8日 13:30～15:30 開催場所：宮崎東京海上日動ビル 8階A会議室

1. 開会挨拶 宮崎県損害保険防犯対策協議会 会長 鍋山 大輔
2. 来賓・顧問紹介
3. 来賓のご挨拶 財務省九州財務局宮崎財務事務所 理財課長 村上 栄一 様  
宮崎県弁護士会民事介入暴力対策委員会 委員長 山崎 真一朗 様  
公益財団法人 宮崎県暴力追放センター 専務理事 宮崎 俊昭 様
4. 顧問代表の挨拶 宮崎県警察本部交通部交通指導課 課長 垂水 保樹 様
5. 議事 (1) 活動報告  
(2) 「宮崎県損害保険防犯対策協議会」会則の件  
(3) 「宮崎県損害保険防犯対策協議会」指定者名簿の件
6. 講演 (1) 「最近の暴力団情勢について」  
宮崎県警察本部刑事部組織犯罪対策課 暴力団対策官 森下 隆博 様  
(2) 「交通事故に関わる保険金詐欺について」  
宮崎県警察本部交通部交通指導課 特捜補佐 内立 三朗 様
7. 決議文の採択
8. 閉会



鍋山会長による開会挨拶



村上理財課長による来賓挨拶



山崎委員長による来賓挨拶



宮崎専務理事による来賓挨拶



垂水課長による顧問代表挨拶



岡本代表幹事による活動報告



森下暴力団対策官による講演



内立特捜補佐による講演



丸山幹事による決議文案読上げ